

グランシップ

しずおか 連詩の会

2022

詩人 野村喜和夫

作家 堀江敏幸

詩人 田中庸介

歌人 木下龍也

詩人 暁方ミセイ

連詩という形式は昔ながらの伝統的な連歌・連句を継いでいるんだけど、現代詩の世界では【革命的】に新しい形式なんです。

はじめはちょっと難しく思えても、

発表会で作者の「実は」っていう種明かしを聞くのはおもしろいよね!

— 詩人・谷川俊太郎

(第1、4、6、18回に参加)

5人のことばの表現者が織り成す40編の連詩を本人が朗読・解説

入場料 ●全席自由 1,000円

●チケット販売・お問合せ

■グランシップチケットセンター TEL:054-289-9000(10:00~18:30)

■グランシップホームページ <https://www.granship.or.jp/> ▶



2022年11月6日(日) 14:00開演(13:30開場) グランシップ 11階会議ホール・風 (JR東静岡駅南口隣接)

■主催/公益財団法人静岡県文化財団・静岡県 ■共催/静岡新聞社・静岡放送
■後援/静岡県教育委員会、静岡県文化協会、静岡県詩人会、静岡県歌人協会

静岡新聞 SBS

GRANSHIP
Shizuoka Convention & Arts Center

連詩
-RENSHI-
とは?

複数人で短い詩をリレーのように連ねていく創作現代詩。伝統の中で新たに培われた連歌・連句の美学をもとに、新たに詩の可能性を探ろうと三島市出身の詩人・大岡信を中心にはじりました。海外でも創作される、静岡県が世界に誇る文芸文化です。「しずおか連詩の会」では、5行と3行の詩を繰り返し、3日かけて40編の連詩を創作し発表会で披露します。

5人の表現者が集い、つむぐ、ことばのリレー

発表会では、完成したばかりの連詩を作者自らが朗読、解説します。朗読を通して「ことば」の奥行きが広がる劇的な瞬間は、発表会の魅力のひとつ。また、創作エピソードを交えながら披露される解説はまさに「驚き」の連続。毎年来場者から「ことばって、面白い!」と、言葉が持つ魅力、不思議、奥深さに気づかされたという感想が多く寄せられます。その時、その場所、そのメンバーだからこそ生まれる「ことば」のリレーは、私たちをどこに連れていくのか?そして、たどり着いた地平の先に見えるものとは?今年の秋は、皆さんも5人の表現者と一緒に「ことばの世界」を旅してみませんか。



野村 喜和夫 (のむら きわお)

詩人。詩集『特性のない陽のもとに』で歴程新鋭賞、『風の配分』で高見順賞、『ニューインスピレーション』現代詩花椿賞受賞など。評論『移動と律動と眩暈と』及び『萩原朔太郎』で鮎川信夫賞ほか著訳書多数。戦後世代を代表する詩人の一人として現代詩の最先端を走り続けている。「しずおか連詩の会」では、2009年より創作の場をまとめるさばき手を務め、今回で17回目の参加となる。



堀江 敏幸 (ほりえ としゆき)

作家・フランス文学者・早稲田大学文学学術院教授。著書『おぼらばん』『雪沼とその周辺』『河岸忘日抄』『なぜな』『その姿の消し方』『音の糸』『曇天記』『定形外郵便』など多数。大岡信賞選考委員。「しずおか連詩の会」への参加ははじめて。



田中 庸介 (たなか ようすけ)

詩人、細胞生物学者。1989年「ユリカの新人」としてデビュー、2022年詩集『びんくの砂袋』で第37回詩歌文学館賞。美術館における数字短歌ワークショップや詩創作プログラム等で新しい詩の可能性を探る。詩集に『山が見える日に』『スウィートな群青の夢』『モン・サン・ミッシェルに行きたいな』。雑誌「母の友」に童話も発表している。詩誌「妃 kasaki」主宰。「しずおか連詩の会」への参加ははじめて。



木下 龍也 (きのした たつや)

歌人。著書は『つむじ風、ここにいます』『きみを嫌いな奴はクズだよ』『天才による凡人のための短歌教室』『あなたのための短歌集』。また、岡野大嗣との共著に『玄閑の覗き穴から差してくる光のように生まれたはずだ』、谷川俊太郎・岡野大嗣との共著に『今日は誰にも愛されなかった』がある。「しずおか連詩の会」への参加ははじめて。



暁方 ミセイ (あけがた みせい)

詩人。2012年「ウイルスちゃん」で第17回中原中也賞、2018年「魔法の丘」で第9回鮎川信夫賞、2019年「紫雲天気、嗅ぎ回る 岩手歩行詩篇」で第29回宮沢賢治奨励賞受賞。「しずおか連詩の会」への参加は2回目となる。

11/5(土)14:00～ 中ホール・大地
一般3,800円 こども・学生1,000円

本と音楽の素敵な出会い
檀ふみの文学「おと」散歩
～言葉と音のある風景～

文学や音楽に深い愛情を注ぐ檀ふみが紡ぎ出す文学と音楽の美しい出会い。
日本が誇る一流音楽家たちの演奏と優しいトークで、音と言葉が響きあう柔らかな時間をどうぞ。
お話し:朗読:檀ふみ、ソプラノ:天羽明恵、ヴァイオリン:渡辺玲子、ピアノ:江口玲、ナビゲーター:浦久俊彦



お客様へのお願い

- ・発熱又は風邪の症状がある方は、ご来場をお控えください。
- ・マスク着用、検温、手指のアルコール消毒にご協力ください。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響等により公演を変更・中止する場合があります。
- ・必ずグランシップホームページで最新情報をご確認の上、ご来場ください。



車椅子

車椅子でご来場の方は
公演前日までにご連絡ください。
(公財) 静岡県文化財団文化事業課
TEL.054-203-5714



交通アクセス

- ・JR東静岡駅南口隣接。・静岡鉄道長沼駅徒歩10分。
 - ・東海道新幹線(ひかり)で東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間。JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分。
 - ・車では、東名高速道路静岡I.Cから20分。日本平久能山スマートI.Cから10分。新東名高速道路新静岡I.Cから15分。静岡バイパス千代田上土I.Cから10分。
- 公演当日は混雑が予想されますので、公共の交通機関をご利用ください。

